

# コウトリ文化館だより

ホームページやSNSでリアルタイムの情報を発信しています。

HP



キンシバイ

## 6月のコウトリ



6月はヒナの巣立ちラッシュ時期です。この時期、巣立ち前のヒナの脚が白いことがあります。これは、まだ飛べないヒナ達が自分の液状の排泄物を脚にかけてその気化熱で体を冷やしていると言われています。

## 6月の郷公園



ビオトープの生きものの活動が益々活発になる頃です。観察会では、生きものの解説も聞けて楽しいです。上からそっと覗いたり、生き物の目線に合わせたりするだけでもきつと何か発見がありますよ。

## とよおかの生きもの 6月



ゲンジボタル: 山あいの川沿いにいます。田んぼにいるヘイケボタルと比べて、体と光が少し大きいです。

6月に入ると梅雨が始まります。田植えが済み、雨で川の水量も増えます。樹々の枝葉が一気に伸びてきます。多くの生き物が繁殖期を迎えます。



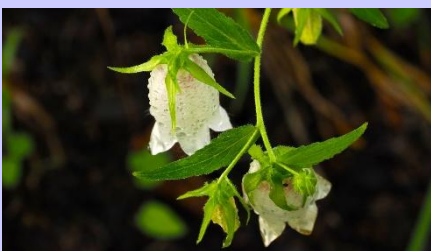
アカショウビン: 「キョロロロー」と大きな声で鳴く夏鳥です。声はよく聞きますが姿はなかなか見せないレアな鳥です。



モリアオガエルの卵塊: 下に水がある樹上や水際にも産卵します。産卵後、日数が経つほど黄色みが強くなります。



ナマズ: 初夏はナマズの繁殖期です。田植えが終わった田んぼで産卵することがあります。



ホタルブクロ: 花は釣鐘のような形で下向きにつきます。白色が多いですが、やや赤みを帯びるものもあります。



コシロジクキモジホコリ: 枯れ葉や枯れ枝に変形菌が現れる季節です。ほんの数ミリのかわいい姿を探してみましょう。

# 6月の行事

## キノコ・粘菌観察会

6月7日(日) 13時00分～

参加費:無料 ※要事前申込

## コウノトリ野鳥観察会

6月14日(日) 9時30分～

参加費:無料 ※要事前申込

## 昆虫観察会

6月28日(日) 9時30分～

参加費:無料 ※要事前申込

## ホタルのゆうべ

6月12日(金) 20時00分～

参加費:無料 当日参加可能

## 田んぼの学校 ～初夏のピオトーブ～

6月21日(日) 9時30分～

参加費:子ども100円 当日参加可能

# 5月のトピックス

## キノコ粘菌観察会

5/3

参加者20名 スタッフ3名

定員一杯にぎやかな観察会になりました。雨が降っていたので、森には入らず文化館周辺を見て回り、室内で標本などを見ました。粘菌よりもキノコの仲間を中心に観察しました。



## サウンドストークコンサート

5/5

今年も晴天に恵まれた中でのコンサートでした。クラッタリングの音や葉が揺れる音も交じり、自然の中のコンサートならではの演出でした。出演者と来場者のみなさん併せて約150名が集い、楽しいひと時を過ごしました。



## コウノトリ野鳥観察会

5/10

参加者10名 スタッフ2名

爽やかな五月晴れの中での観察会でした。山頂あずまやからは可愛いヒナ3羽を双眼鏡とスコープで観察しました。他に、キビタキのさえずりや、サンショウクイ、ハルゼミの声も聞けました。



## 田んぼの学校

5/17

参加者28名 スタッフ9名

青空が広がる中で、春のピオトーブの生き物を捕まえて観察しました。脚が生えて上陸間近のオタマジャクシや、ゲンゴロウの仲間が沢山見つかりました。子どもたちは楽しんでくれたようです。



## 春の鶴見茶屋

5/24

今年も多くの方々にお越しいただきました。106名ものご来場がありました。

豊岡高校茶道部の皆さんのお点前により、コウノトリの子育てを眺めながらの一服でした。



## 植物観察会

5/24

参加者5名 スタッフ2名

文化館周辺と西ピオトーブで観察しました。見るだけでなく、触ってみたい匂いを嗅いだり、楽しい観察会でした。ニワゼキショウやハハコグサなど、約70種の植物を観察しました。



## 豊岡市立コウノトリ文化館 (指定管理: NPO法人コウノトリ市民研究所)

開館時間/9:00~17:00 休館日/月曜日(祝日にあたるときはその翌日) 入館無料(環境協力金100円・任意)

〒668-0814 豊岡市祥雲寺127番地 TEL:0796-23-7750 FAX:0796-23-8005 <https://kounotoribunkakan.com>

コウノトリ文化館は兵庫県立コウノトリの郷公園内にある、豊岡市立の見学施設です。